

環境学習推進員の
山田 歩が
行ってきました!

活動レポートVol.7

環境・体験講座のようすを
紹介するゾウ!



伊勢市立城田小学校 「水生生物調査」

平成 26 年 6 月 24 日 (火)



深い場所には
行かないでね。



道具を持って調査開始です。
まずは川をよく観察しましょう。



服がぬれてもお構いなし。
頭の中は「ザリガニ」、
ただそれだけ。

うわっ!
何が捕れた!



川から上がり、
捕れた生き物の名前や
自然界での役割についてお話しします。

ナマズは実は
おいしくて…

センターでも、県内各地への出前でも、
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体
験講座」をご利用ください。

「水生生物調査」

時 間 2 時間程度

人 数 30 人程度 (要相談)

対 象 小学 3 年生以上

伊勢市環境会議からの依頼で、伊勢市立城田小学校 4 年生のみんなと学校の隣を流れる汁谷川^{しるたがわ}で水生生物調査を行いました。

この日はうだるような暑さでしたが、子どもたちはそんなことにはお構いなしで網とバケツを持って元気いっぱいです。川に入る前に、まずは周辺の状況を橋の上から観察し、流れの速さや深さなどの情報をみんなで共有します。生き物を捕まえる段階になると、子どもたちの歓声や悲鳴が辺りに響き渡りました。無心に何かを捕らえようとす

るその様子は、もはや『狩り』です。

今回、最も多く捕れたのはザリガニで、次いでタニシでした。ザリガニは今でも子どもたちの人気者です。城田小学校のみんなは普段から川で遊んでいるらしく、中にはおじいちゃんに教えられる投網^{とあみ}を打てるというツワモノもいました。

捕まえた生き物について名前や特徴、どんな環境が好きかといった説明を一通りした後、「汁谷川や伊勢の豊かな自然を守り伝えるため、みんなに何ができますか?」と質問したところ、「川にご

みを捨てない」「農薬を使い過ぎない」など、いろいろな意見が返ってきました。

水生生物調査は、地元の川や周囲の自然環境に、まずは興味や関心を持ってもらうことを目的としています。城田小学校のみんながこれから伊勢の自然とどんなふうにつきあっていくのか、今から楽しみます。

当センターでは、野鳥観察や自然観察などの身近な場所で行う自然体験講座を行っています。興味のある方はぜひご利用ください。

【報告 環境学習推進員 山田 歩】

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、星のはなし、バードウォッチング)、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000 までお問合せください。お申込みは原則、希望日の 1 か月前までをお願いします。